

提案すべき事業内容について

項目		必要性 (必須/不要)	実施内容・実施趣旨
I	企業説明会や就職説明会の開催等、地域の実情に応じた中高年世代への雇用支援等	必須	【中高年世代合同企業説明会・就職面談会の実施】 山形県内の中高年世代の方々の就職を促進するため、合同企業説明会・就職面談会を実施する。開催場所は、県内4ブロック(庄内、最上、村山、置賜)地域で、それぞれ各地域において1回以上実施すること。また、それぞれの参加企業数は5社以上とし、参加求職者は20名以上を目標とすること。なお、開催場所において、就職活動における悩みや課題解決の場を提供するための相談コーナーを併せて設置し、キャリアコンサルタント等による就業相談が可能な体制をとること。
II	能力開発施設、各種支援機関、中高年世代積極採用企業等への見学ツアー等	必須	【能力開発施設、支援機関、採用企業等への見学ツアーの実施】 中高年世代の方、ご家族、支援者等の方々へ各種支援を広く周知し、支援メニューの活用促進を行うと共に、地域における中高年世代の方々の支援の機運醸成を図るため、能力開発施設、支援機関、採用企業等への見学ツアーを2回以上行い、地域のメディア等を通じた効果的な情報発信を行うものとする。なお、実施地域については、少なくとも県内4ブロック(庄内、最上、村山、置賜)のうち、いずれか2地域以上の開催を目標とする。
III	求職者に対する個別定着支援や企業等に対する雇用管理や定着支援セミナー等	必須	【中高年世代を積極採用している又は雇入れを検討している企業に対する雇用管理セミナーの実施】 離転職を繰り返しがちな中高年世代を雇い入れる企業に対して、社員育成ノウハウや社内体制整備のあり方について、職場の魅力を高める工夫を効果的に実践する内容とし、中高年世代の雇用が定着し活躍している事例を交える等、また、各種助成金を効果的に活用している内容を含めたセミナーを1回以上開催すること。1回あたり20社以上の参加、県内2ブロック(庄内、村山)地域での開催を目標とする。
IV	在職中の非正規雇用労働者でも受講しやすい職業訓練メニューの紹介や見学会の実施、学び直しに関するワークショップの開催等	不要	
V	オンラインサロン等の仕組みを活用した当事者同士の交流の場、成功経験を共有できるような機会の提供や、グループでのカウンセリング・共同作業を通じた基礎的能力等の向上支援等	不要	
VI	中高年世代支援に係る各種事業の周知及び気運の醸成に係る広報	不要	
VII	I～VIの他、都道府県協議会において企画・立案した地域の実情に応じた中高年世代の雇用に資する事業	必須	上記事業を実施するための効果的な周知・広報を実施する。その際に、中高年世代の活用する情報ツールを考慮し、TV放映、SNS等のインターネットを活用した周知・広報の情報発信を実施する。またコミュニティ誌等を活用し事業を山形県内一円に広く周知する。

その他、事業の実施に当たって求められる事項

- 上記項目について、効果的な実施とするために、項目Ⅲ ⇒ Ⅱ ⇒ Ⅰ の順で実施するものとする。
○実施ごとに、参加者よりアンケート等を実施し、その結果を報告するものとする。

※1 企画提案するに当たって、
「必須」の事業は、必ず提案内容に含めること。
「不要」の事業は、提案内容に含めないこと。

※2 過去10年以内に類似事業を実施したことがある場合は、当該事業の実施年度、実施内容、実施方法、実施実績等について記載すること。